

大島保彦先生(駿台予備学校・英語科)の 進路講演会が行われます

今年も駿台予備学校・大島保彦先生をお招きして、3年生進路講演会が行われます。昨年も多くは不動岡生から好評を得た講演会です。今年も6月18日(月)の13:30~不動岡ホールで実施します。

当日の日程 午前中4時間授業

昼休み12:40~13:20 筆記用具をもってFホールへ移動

13:25 Fホール着席完了・大島先生ご入場・ご紹介

13:30~大島先生 講話

演題 「人と世界に響き合わせて」

しっかりと聞き、ひとつでも多くのメッセージを受け取り、
今後の受験生活に活かしましょう。

質疑応答

お礼の言葉

大島先生ご退場

14:30~各HRにて感想を記入・提出

***** 大島保彦先生プロフィール *****

駿台予備学校英語科講師

駿台お茶の水校・市谷校舎・大宮校のスーパーコースに出講。東大専門校舎3号館で高卒生クラスの英文解釈の授業も担当。また、オンデマンド講座も担当している。

自分の経験談や精神論を適度に交えた授業は非常に魅力的で思わず引き込まれる。多くの学生から支持を集める駿台No.1講師。東大入試実戦模試の出題、東大入試問題の分析・解説など、東大入試研究の第一人者でもある。

駿台文庫から『英語長文問題集』を発売。スーパー東大実戦講座は毎年担当し、受講した学生から大変好評を得ている。

速報！夏期補習 延べ1,384人が申し込み

6月7・8日に校内の夏期補習の申し込みがありました。のべ、1,384人が申し込みました。「受験は団体戦！友人の頑張る姿が刺激になって自分も頑張れる。」みんなでよい環境をつくる。授業の雰囲気、朝や放課後の教室・自習室の雰囲気のまま補習をしたいと考えます。私語などで、他の生徒の邪魔をしないこと、おたがいに切磋琢磨し、励ましあえる場にしましょう。ただし、補習であなたたちに必要な学習がすべて整うわけではありません。自分に必要な学習を自分でこつこつする時間は必要です。自発的自律的学習者として考えながら進みましょう。夏期補習の会場などは追って連絡します。

受験勉強は社会で必要なことの訓練の場

駿台予備学校講師 大島保彦さん

今年も大学入試シーズンはほぼ終わったが、大学入試改革の議論は今も待たなしで進む。「社会で役に立たない」と言われがちだった受験勉強への見方も変わりつつある。

英語の授業で「splendid」という単語が出てくると、私は学生に、「splendid isolation」って知ってるんじゃない、って問いかけます。19世紀の英国の政策のことだけど、ともう一押しすると、世界史を取っている学生が「あっ」という顔をして「栄光ある孤立」って答える。英単語と一緒に19世紀の英国の外交政策が頭に入り、学生はこの知識を忘れられなくなるでしょう。

別々に習った知識が、みしっと集まってつながった瞬間に訪れる「分かった」という感覚。勉強の快感です。これを味わうと学生は放っておいても勉強するようになり、結果として志望校に受かる。そういう学生は、大学でも社会に出てからも勉強を続けます。受験の枠を超えて「本当の勉強」にたどり着くんです。

受験勉強には、試験日という締め切りがある。目標を達成するためには、学生自身が方針を立てて日程を管理し実行しないとダメです。また、問題を解くとは、様々な状況で何が最適な解なのか察知し判断すること。これは全部、社会でも必要とされることです。受験勉強は、社会に出る前に社会の訓練ができる場でもあるんです。

(朝日新聞 2014年3月26日「学びを語る」から)

ベネッセ・マーク模試終了！

6月9日(土)、今年度初めての全員参加の模試(ベネッセ総合学力マーク模試)が実施されました。国立型の生徒にとっては、約12時間に及ぶ模試でした。センター試験本番では、二日に分けて行われる5教科の試験を1日で実施するため、どの業者のマーク模試もこうした厳しい時程になります。そんな中で、今現在の精一杯を答案に出すことができましたか？来年1月19&20日のセンター試験本番の緊張感に耐え得る体力・精神力を鍛えるつもりで、この一年間のマーク模試に臨みましょう。

自分を知り、志望校の入試を知り、志望校合格にむけて

学習戦略をやりきるために…。

来週は二者面談期間です。

学校祭が終わった。中間考査がすべて返却された。模試が終わった。今、どんな気持ちで過ごしていますか？やらなければいけないことの多さに不安を持っている人も多いのではないのでしょうか？また、自分の取り組むべき課題がわからない、志望校に向けた対策がわからない人はいませんか？

自分のことは自分が一番よく知っているのかもしれませんが、今のあなたたちの学習状況・学力・伸びしろを客観的に分析して、一緒に作戦を考えるのが、私たち教員の役目です。来週、二者面談があります。まず、面談ノートのp4, 5をきちんと記入すること。書くことで、今の自分の気持ちが整理できます。また、今年度入試の募集要項が各大学から発表されるのはもう少し先ですが、志望する大学のHPを見て、受験方法や受験科目などを明確にしておくこと。志望校へ憧れが大きくなります。そして、面談時に『自分の第一志望は〇〇大学〇〇学部〇〇学科です。』と決意表明すること。自分の決意を言葉で表すことが、あなたを前進させるエネルギーになるはずです。